

Box 6: 充電場所設置展開のスケールアップをもくろむクーロンとベタープレイス

クーロンテクノロジーとベタープレイスは、独自のスマート充電製品とサービスを組み合わせて、充電場所設置展開のスケールアップを目論む新興企業である。

クーロンテクノロジーとベタープレイスは、それぞれ、単に充電するだけでなく、充電場所をネットワークするユニークで堅牢なモデルを開発した。

クーロンはATMのフランチャイズのようなアプローチを取り、自社開発した充電器をサンノゼ市のような地方自治体に購入・設置するよう提案している。充電プラットフォームをテコとして、クーロンは、消費者サービスプランとして「コネクター」サービスを提供。ユーティリティ向けにはデマンドレスポンス用に需給調整可能な負荷として、EV充電の電力需要のアグリゲーション・サービスを行っている。こうすることで、収益を増やし、最近町にあふれている、特定の銀行に属さない独立したATMのように、広域をカバーする充電ネットワークを提供しようとしているのである。

一方、ベタープレイスは、携帯電話のアプローチを採り、独自の充電用ハードウェアとコネクターサービスを統合するシステムに開発投資している。ベタープレイス仕様の車（ルノー-日産は、そのような仕様のEVを作成する最初のOEMメーカーとなる予定である）を購入した消費者は、使用時間ベースで料金設定された携帯電話のように、どれだけの距離その車を使ったかによって、月々の支払いを行う。ベタープレイスは、充電ネットワークとバッテリースワッピングステーションを用意して、消費者が契約した距離分EVを運転できることを保障する。デンマーク、イスラエルおよびオーストラリアが、国のレベルですでにベタープレイス社との契約にサインしており、米国の一部地域も、同契約を結ぶ予定である。